

県立須磨三校連絡協議会(三校会)のご報告

9月2日(日)、本校会議室にて三校会を開きました。

須磨友が丘高校、須磨東高校、北須磨高校の三校が集まり、PTA(育友会)の活動や運営について情報交換をする場として毎年1回開いています。

今回は、各校から校長先生、教頭先生をはじめ、PTA(育友会)会長、本部役員合わせて36名が参加しました。休日にもかかわらず、お集りくださった各校の皆様には感謝いたしております。

議題は、学校行事へのPTAの関わり方、役員や委員の決め方、役員会(運営委員会)について、学校の設備や環境の充実へのPTAの支援についてなど様々でした。

PTAとして活動している中で、どうしたら良いかと考えたり、迷ったりすることは多く、他校に相談し、意見を聞くことのできる場があることはとても心強く、また、先生方からは学校としての立場からの考えやアドバイスもいただき、学校との関わり方や協力の仕方を考える良い機会になっています。今回も参考になる意見をいただくことができ、今後の活動に取り入れていきたいと思っています。

また、一堂に会し、顔を合わせて話をすることで親睦も深まり、意見交換以上のものを得ていると感じています。

そして、PTAは子供たちのための組織ではあるのですが、関わっている保護者も無理なく、楽しんで活動できるものであることが大切だと改めて感じました。



～PTA 事務職員より～

翌々日の台風の影響で、体育館の屋根が飛んでしまいました。

臨時休校となった5日は、教職員及び野球部などの生徒の有志が道路や校内を掃除している姿が印象的でした。これからの授業、行事、体育館を使う部活動など課題はたくさんありますが、笑顔で乗り越えて行きたいと思います。どうぞご協力をよろしくお願いいたします。